

2019年9月24日

報道関係各位

NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会

## 暮らしを豊かにする質の高い公共空間を表彰する「第5回まちなか広場賞」

# 『丸の内仲通りアーバンテラス』が最高賞となる大賞を受賞

大手町・丸の内・有楽町地区街づくり3団体(\*)の大丸有エリアマネジメント協会(以下、リガーレ)は、全国まちなか広場研究会が主催する「第5回まちなか広場賞」に応募しておりましたが、最高賞である大賞を8月19日(日)に受賞し、9月20日(金)に岩手県紫波町で開催された第5回全国まちなか広場賞授賞式に参加しました。

「第5回まちなか広場賞」は、地域が抱える社会課題を解決するため、人々の暮らしを豊かにするために、Public Place(公共空間)を舞台とした取り組みが展開されている近年において、まちでの多種多様な活動の受け皿、居場所の創出、出会いの機会の提供など、暮らしをより豊かにする役割を果たしている萌芽的、発展的、独創的な「まちなか広場」を表彰するものです。

今回、丸の内仲通りアーバンテラスは、20年かけて「道路も広場」という文化を作り、ワーカーを中心とした街の人々の慣習、過ごし方の常識を変えたことが評価され受賞となりました。

丸の内仲通りは、2014年度に国家戦略特区道路占用特例区域に認定され、2015年度の交通規制時間帯の延長後約2年間に渡るモデル事業を経て、現在はリガーレを中心とし、経常的な取組として「アーバンテラス」というコンセプトのもと、就業者や来街者などに道路空間を開放し、オープンカフェや移動式店舗、様々なイベントを展開しています。

大手町・丸の内・有楽町まちづくり3団体では、1988年からまちづくり活動を本格化。2017年3月には国内外に向けて広く情報発信できる先進的なまちづくり事例の選定を目的にした「第1回先進的まちづくりシティコンペ」でも国土交通大臣賞、観客特別賞を受賞しています。

今後も大手町・丸の内・有楽町地区(大丸有地区)のまちづくりを推進してまいります。



第5回まちなか広場賞 授賞式の様子  
9月20日(金) 岩手県紫波町にて開催



第5回まちなか広場賞 大賞を受賞した  
丸の内仲通りアーバンテラス

### ◆公共空間の「質」研究部会 HP

<http://publicplacestudy.org/>

### ◆大手町・丸の内・有楽町まちづくり3団体について

<http://tokyo-omy.jp/>

### 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

大手町・丸の内・有楽町地区街づくりPR事務局 共同ピーアール(株) PRアカウント本部4局 担当:前山・高橋

TEL: 03-3571-5238 FAX: 03-3571-5259

E-mail: [tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp)

(\*)「一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会(大丸有協議会)、NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会(リガーレ) 一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツェリア)」の3団体は連携して大丸有地区のまちづくりを推進しています。